

事業所名

サポートセンターとらいあんぐる可部

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

3月

18日

法人（事業所）理念	①就労準備型の放課後等デイサービスです。日常生活プランと就労準備プランがあり、子どもたちが将来を見据えてより良い生活が送れるように自立への支援を目指しています。 ②見聞を広げ、楽しく覚え、遊びながら学び、子供たちの人生を豊かにする支援を目指しています。						
支援方針	①集団活動と個別支援を組み合わせ、ソーシャルスキルトレーニング（SST）と応用行動分析（ABA）を活用し、子ども同士の活動を通じて、相手への思いやりや協調性などを身に付けていきます。 ②遊びを通して、子ども同士で協力し合うことや、気持ちを共感し合える力を育て、良好な人間関係を作れるように支援をしています。						
営業時間	10時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	☆心身の健康状態を確認し、変化を気付きます ☆排泄リズムを整えるために、スケジュールを管理し、声掛け、誘導を行います ☆規則正しい生活習慣を身に着けます					
	運動・感覚	★集団活動に感覚統合を身に着けるプログラム ★壁にボルダリングを設置してます ★感覚の過敏性に応じて、イヤーマフやハイコントラストを活用し、落ち着く環境づくり ★運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、様々な身体の感覚、感触に触れ、感覚の成長を促す					
	認知・行動	☆行動の切り替えがスムーズにできるように時間の提示を行います ☆一人一人の特性に合わせて、巧緻性を高める療育プログラムも取り込んでいます ☆応用行動分析（ABA）					
	言語 コミュニケーション	★非言語コミュニケーション：身振り、指さし、ジェスチャー ★絵カード活用 ★ホワイトボードを活用し、キーポイントを示します ★活動を通じた仲間づくり					
	人間関係 社会性	☆日々の集団活動で、社会性を養います ☆ソーシャルスキルトレーニングSST ☆学校休業日に社会見学、就労体験、野外活動、自然農園					
家族支援	★日々の様子を連絡、報告し、相談を受けます ★Plan計画→Do実行→Check評価→Action改善 ★兄弟、姉妹に関する不安や困りことの相談			移行支援	★学校、訪問支援事業所、ほかの放課後等デイサービスとの連携 ★就労支援事業所との連携		
地域支援・地域連携	☆相談支援事業所との連携 ☆担当者会議 ☆カフェで外食、駄菓子さんで買い物支援 ☆社会体験、工場見学			職員の質の向上	☆強度行動障害支援者養成研修 ☆言語聴覚士の指導 ☆日々の情報交流伝達ミーティング ☆虐待防止、感染症防止、事故防止、避難訓練等に関する研修		
主な行事等	★自然体験農園：芋掘り ★野外活動：いちご狩り ★社会体験：そば打ち、就労体験 ★買い物訓練：駄菓子屋さん、マクドナルド ★月に一回昼食、おやつ作り ★季節行事：初詣、節分、卒業パーティー、クリスマス会、ハロウィン、水遊び、お花見、季節の壁面づくり						